

NEW
from katena



K5-5900 有田式マイボーム腺圧迫鑷子

Arita Meibomian Gland Compressor
for atraumatic compression of meibomian glands



開発指導、症例提供：有田玲子先生

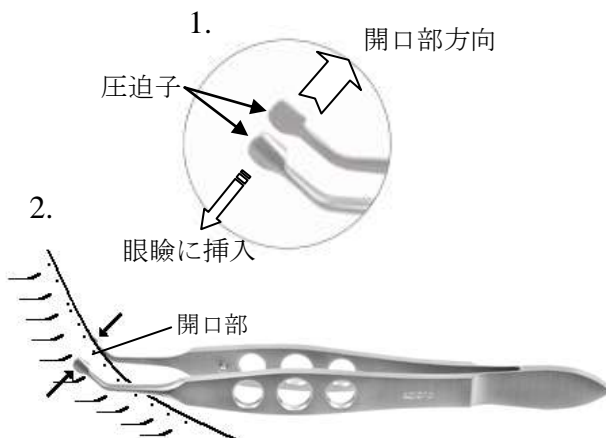


マイボーム腺の導管は人間のからだのなかで、角膜と同じくらい最も知覚神経の発達しているところなので、痛みを軽減させる鑷子の工夫は大変重要です。たとえ少しの違いに見えても、痛みという観点からは‘全く別物’になってしまいます。

カティーナ社伝統の把持し易いハンドル形状と、臨床経験からのアイデアを組み合わせ、痛みを与えることなくマイボーム腺を容易に加圧できるマイボーム腺圧迫専用鑷子を作りました。

特長：

- ・広い圧迫子全体から加える均一な圧力と、圧を開口部方向へ加えることができる先端構造により、部分的な痛みを与えることなくマイボーム腺内の脂を開口部から押し出すことができる。
- ・マイボーム腺開口部から直線的に遠位側へ挟み込む従来の方式と違い、先端より離れた挟み込むスペースの広い湾曲部付近が瞼縁部を超えることにより、瞼縁部に力を加えることなく痛みを与えない。
- ・一对の先端圧迫子は互いに対称的な形状を持ち、左右どちらの向きでも圧迫子の丸い部分から眼瞼に挿入することにより、この一本で上下眼瞼の耳側から鼻側に至るマイボーム腺全てを挟み込んで圧迫することが可能。



使用方法：

1. 鑷子を開き、先端圧迫子の丸い部分から瞼板を挟み込む様に眼瞼へ挿入。先端の平たい部分を開口部へ向けます。
2. マイボーム腺を圧迫子で挟み込んで適度な圧力を掛けます。このとき、遠位側から開口部へ向けてやさしく脂をおし出すようなイメージです。強く押しすぎないほうがスムーズに遠位側から開口部へ脂が出てきます。
3. 開口部より出た脂を脱脂綿や洗浄綿などでふき取ります。

医療機器届出番号 13B1X00049KP5100

製造販売元



ジャパン フォーカス株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7 (本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
URL: <http://www.japanfocus.co.jp/>

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531 (代)
大阪 ☎06(6271)3341 名古屋 ☎052(261)1931 福岡 ☎092(414)7360
URL: <http://www.jfcsp.co.jp/>

製造元 Katena Products, Inc., New Jersey, U.S.A.